

地域連携 シンポジウム

- 「広島大学地域貢献研究」は、地域社会が直面する課題や実現したい夢を研究課題として提案していただき、広島大学の研究能力を地域課題の解決に活用することを目的に平成14年度に創設された広島大学オリジナルの事業です。これまでに300件を超える課題提案をいただき、そのうち92件の研究プロジェクト※を実施しました(平成22年度実施中含む)。
- 今回は、「広島大学地域貢献研究」の成果の一端を改めてご紹介しながら、広島大学と地域社会とのこれまでの連携活動を振り返るとともに、今後の地域連携のあり方について展望します。

※ 研究プロジェクトの主要な分野は、1) 瀬戸内海における海域環境再生と水産資源の持続的生産、2) 中山間地域・島しょ部における集落と里山の保全、資源の活用、3) 都市・郊外地域における少子高齢時代の共生社会づくりであり、広島県および周辺の地域特性を反映しています。また、「かんきつプロジェクト」のように広島大学地域貢献研究・同発展研究を活用した商品開発の事例も生まれています。

広島大学の地域連携と今後の展望 —地域貢献研究事業の実践を通じて—

日時：平成23年 **3月4日(金)** 13:30 ~ 17:00

会場：ホテルセンチュリー21 広島 2階「フォルザ」(広島市南区的場町1-1-25)

TEL: 082-263-3111, <http://www.century21.gr.jp/>

プログラム

13:00	開場受付	
13:30	開会挨拶	藤岡 幸男(副理事・社会連携推進機構長)
13:40	趣旨説明	「地域貢献研究」の経緯と成果 塚本 俊明(産学・地域連携センター 地域連携副部門長)
14:00	研究報告1	集落・里山環境の保全と野生生物被害の軽減 谷田 創(生物圏科学研究科教授) コメンテーター：坂原 直樹(呉市産業部農林振興課農政係長)
14:40	研究報告2	かんきつプロジェクト —広島大学地域貢献研究・同発展研究を活用した商品の開発— 山本 公平(広島経済大学准教授、前広島大学地域連携センター准教授) コメンテーター：寺岡 義明(尾道市瀬戸田支所しまおこし課長)
15:20	休憩	
15:30	パネルディスカッション	「地域貢献研究の成果」と「広島大学の地域連携」 パネリスト 伊藤 美智代(呉市帰国・外国人児童生徒教育連絡会コーディネーター) 山城 滋(中国新聞社論説主幹) 山本 民次(生物圏科学研究科教授) 由井 義通(教育学研究科教授) コーディネーター 戸田 常一(産学・地域連携センター 地域連携部門長)
16:50	閉会挨拶	澤 俊行(広島大学産学・地域連携センター センター長)
17:00	閉会	
17:20	交流会(会場移動)	



参加費

シンポジウム(13:30~17:00)：無料
交流会(17:20~)：3千円を予定

申込方法

チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上、e-mailまたはFAXにてお申込み下さい。

申込期限

平成23年2月28日(月)

問合せ先

広島大学産学・地域連携センター
地域連携部門
e-mail: ccc@hiroshima-u.ac.jp
TEL: 082-424-6134
FAX: 082-424-6057

広島大学地域連携シンポジウム**申込書**

広島大学の地域連携と今後の展望 ―地域貢献研究事業の実践を通じて―

広島大学産学・地域連携センター
地域連携部門 宛

申込日

平成23年 2月 日

FAX:082-424-6057

e-mail:ccc@hiroshima-u.ac.jp

- e-mailの場合は「広島大学産学・地域連携センター・地域連携部門」のホームページ上
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/ccc/> に様式がありますのでご利用ください。

氏名	フリガナ	部署・役職
連絡先	機関名	
	TEL	FAX
	E-MAIL	
交流会	1. 参加 2. 不参加	
	会費(3,000円を予定)は当日受付にてお支払ください。	

氏名	フリガナ	部署・役職
連絡先	機関名	
	TEL	FAX
	E-MAIL	
交流会	1. 参加 2. 不参加	
	会費(3,000円を予定)は当日受付にてお支払ください。	